

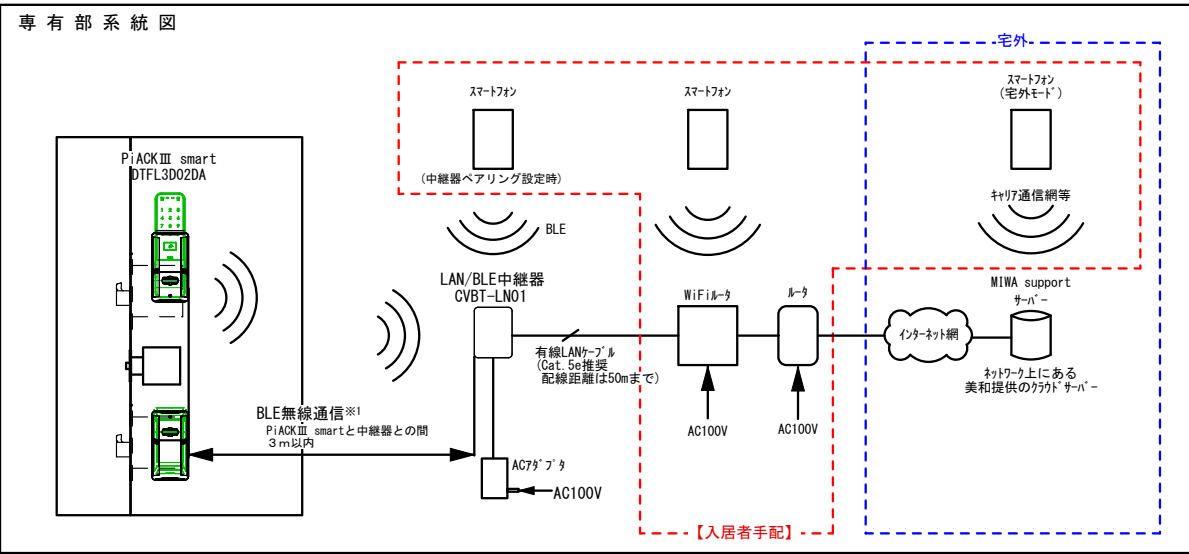
PiACKⅢ Smart

1. システム概要

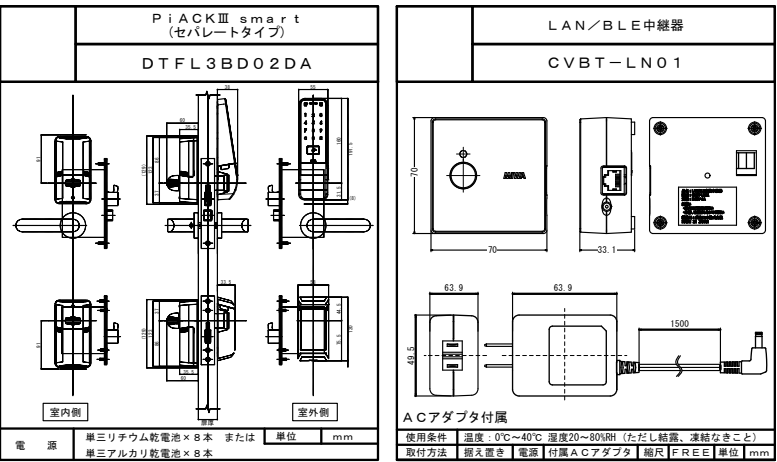
本システムは、専有部を対象とします。

- (1) 専有部玄関扉に、PiACKⅢ smart (DTFL3D02DA) を各 1 台設置します。
PiACKⅢ smart (DTFL3D02DA) は、
1) 登録された非接触 I D カードをかざす、もしくは正しい暗証番号を入力することで解錠 (施錠) します。
2) 登録できる I D カードの枚数は、工用用：10 枚、空室用：20 枚、ユーザー用登録・抹消：5 枚、ユーザー：100 枚、マスター：10 枚です。
登録できる暗証番号は認証モードにより異なります。
【OR 認証モード】工用用：3 種 (4～12 桁)、空室用：3 種 (4～12 桁)、ユーザー用：9 種 (4～12 桁)
【AND 認証モード】カード 1 枚ごとに 1 種 (4 桁固定)
3) メカニカルキーでも施解錠可能です。
4) LAN/BLE 中継器 (CVBT-LN01) を介しインターネットに接続することで、MIWA Support アプリに対応します。
- (2) 専有部玄関扉に設置されている PiACKⅢ smart (DTFL3D02DA) と無線電波通信 (BLE) が可能な範囲に LAN/BLE 中継器 (CVBT-LN01) を 1 台設置します。
LAN/BLE 中継器 (CVBT-LN01) は、
1) LAN ケーブルで接続されたルーターからインターネット経由で MIWA Support サーバーと接続し PiACKⅢ smart (DTFL3D02DA) の状態を出力します。
また、MIWA Support サーバーからの操作指示入力も PiACKⅢ smart (DTFL3D02DA) に送信します。
2) 無線接続されたスマートフォン (iOS 15 以上又は、Android 10 以上) にインストールされた専用アプリケーションを利用し、LAN 中継器の設定を行います。
3) PiACKⅢ smart (DTFL3D02DA) との距離が 3 m 以内になるように設置してください。
注) 無線電波通信 (BLE) は壁やドアなどの材質によって電波状態が悪くなる場合があります。
電波を通しにくい遮蔽物がある場合は、距離によらず電波が届かない場合がありますのでご注意ください。
- (3) スマートフォンへ MIWA Support (機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ) をインストールし、wiremo サービスの契約をすることで、下記の機能を使用することができます。
注) wiremo サービスの契約では月額料金が発生します。
1) 専有部扉の施錠・解錠・状態確認
MIWA Support (機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ) を起動、操作することで、下記操作が可能です。
場所により可能な操作が変わります。
【専有部扉前・宅内】施錠・解錠・状態確認
【宅外】施錠・状態確認
※宅外からの遠隔解錠を使用する場合は、お客様の合意のもと美和提供のクラウドサーバー上での設定作業が必要となります。
2) 合鍵権限の付与 (あんしんお預けキー、あんしんお預けキーモバイル)
専有部扉の電池錠に登録されている ID キーと MIWA Support (機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ) に登録済みのユーザーに対し、合鍵として有効になる時間帯を設定できます。
4) 帰宅通知
設定した ID キー (暗証番号) で解錠操作をした際に、メールまたはプッシュで通知を出すことができます。
5) 履歴確認
ID キーなどによる扉の施解錠やアカウント設定の変更など、履歴を最大 1, 100 件まで確認することができます。

2. システム系統図



3. 外観図



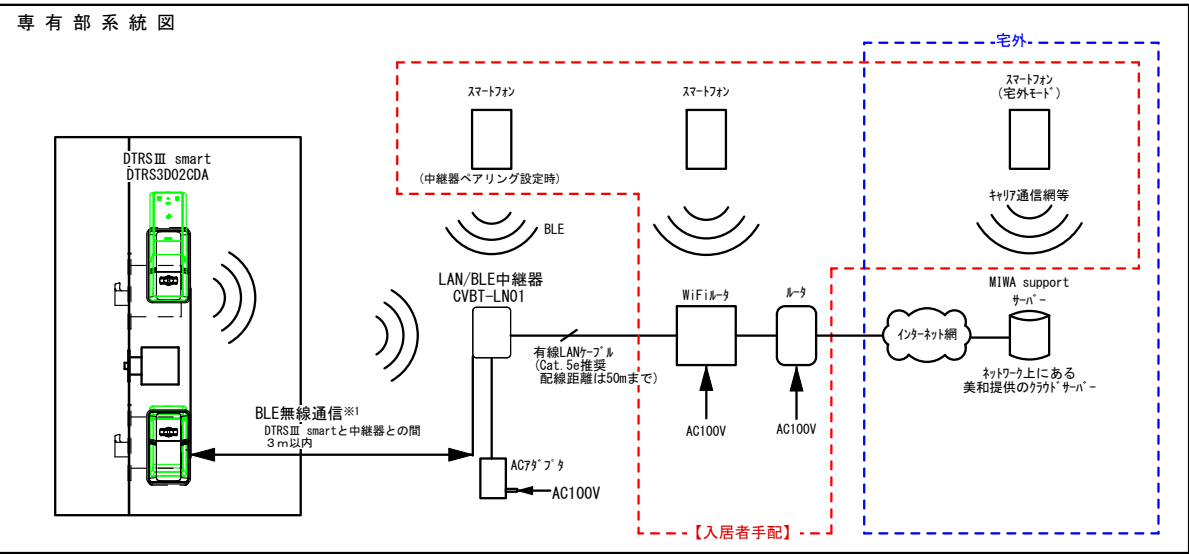
DTRSⅢ Smart

1. システム概要

本システムは、専有部を対象とします。

- (1) 専有部玄関扉に、DTRSⅢ smart (DTRS3D02CDA) を各 1 台設置します。
DTRSⅢ smart (DTRS3D02CDA) は、
1) 登録された I D キーを以下の方法で認証することで解錠 (施錠) します。
① R access キーを携帯し、リーダーのボタンを押す。
② リーダーのボタンを押し、ノンタッチキーをリーダーにかざす。
2) 登録 (管理) できる I D キーの個数は、各住戸最大 3 2 個です。
3) メカニカルキーでも施解錠可能です。
4) LAN/BLE 中継器 (CVBT-LN01) を介しインターネットに接続することで、MIWA Support アプリに対応します。
- (2) 専有部玄関扉に設置されている DTRSⅢ smart (DTRS3D02CDA) と無線電波通信 (BLE) が可能な範囲に LAN/BLE 中継器 (CVBT-LN01) を 1 台設置します。
LAN/BLE 中継器 (CVBT-LN01) は、
1) LAN ケーブルで接続されたルーターからインターネット経由で MIWA Support サーバーと接続し DTRSⅢ smart (DTRS3D02CDA) の状態を出力します。
また、MIWA Support サーバーからの操作指示入力も DTRSⅢ smart (DTRS3D02CDA) に送信します。
2) 無線接続されたスマートフォン (iOS 15 以上又は、Android 10 以上) にインストールされた専用アプリケーションを利用し、LAN 中継器の設定を行います。
3) DTRSⅢ smart (DTRS3D02CDA) との距離が 3 m 以内になるように設置してください。
注) 無線電波通信 (BLE) は壁やドアなどの材質によって電波状態が悪くなる場合があります。
電波を通しにくい遮蔽物がある場合は、距離によらず電波が届かない場合がありますのでご注意ください。
- (3) スマートフォンへ MIWA Support (機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ) をインストールし、wiremo サービスの契約をすることで、下記の機能を使用することができます。
注) wiremo サービスの契約では月額料金が発生します。
1) 専有部扉の施錠・解錠・状態確認
MIWA Support (機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ) を起動、操作することで、下記操作が可能です。
場所により可能な操作が変わります。
【専有部扉前・宅内】施錠・解錠・状態確認
【宅外】施錠・状態確認
※宅外からの遠隔解錠を使用する場合は、お客様の合意のもと美和提供のクラウドサーバー上での設定作業が必要となります。
2) 合鍵権限の付与 (あんしんお預けキー、あんしんお預けキーモバイル)
専有部扉の電池錠に登録されている ID キーと MIWA Support (機器設定・ワイヤレスリモートシステムアプリ) に登録済みのユーザーに対し、合鍵として有効になる時間帯を設定できます。
4) 帰宅通知
設定した ID キーで解錠操作をした際に、メールまたはプッシュで通知を出すことができます。
5) 履歴確認
ID キーなどによる扉の施解錠やアカウント設定の変更など、履歴を最大 1, 100 件まで確認することができます。

2. システム系統図



3. 外観図

